

2024年8月20日

象印初！注ぎやすさと安全設計にこだわった
細口タイプの電気ケトル

電気ケトル（CK-LA08）新発売

象印マホービン株式会社では、当社初となる細口タイプの電気ケトル（CK-LA08）を2024年10月21日より発売します。

商品名	品番（容量）	希望小売価格	発売予定日
電気ケトル	CK-LA08（0.8L）	オープン価格	2024年10月21日



電気ケトル（CK-LA08）

当社は、業界に先駆けて※1 2008年に初代モデル（CK-BA型）を発売以降、「転倒湯もれ防止構造※2」「熱くなりにくい本体二重構造」「空だき防止」といった安全設計を施した電気ケトルを開発・販売し続けており、新製品でも、“安全設計”を引き続き搭載しています。

※1 日本電機工業会加盟メーカーで初めて、「転倒湯もれ防止構造」「熱くなりにくい本体設計」「空だき防止」を搭載した電気ケトル。（2007年12月20日発表による 当社調べ）

※2 ふたがしっかりと閉まっていることをご確認ください。ロック状態になっていても、本体を傾けたり倒したりすると、注ぎ口などからお湯が流れ出る恐れがあります。

新製品は、湯量の調節がしやすく注ぎやすい細口タイプで、コーヒーの抽出に適しています。加えて、「転倒湯もれ防止構造※3 ※4」や「本体二重構造＋ノズルカバー※5」などの安全設計を搭載しています。

※3 試験方法：JIS C 9335-2-15:2021に基づく構造。

※4 ふたがしっかりと閉まっていることをご確認ください。

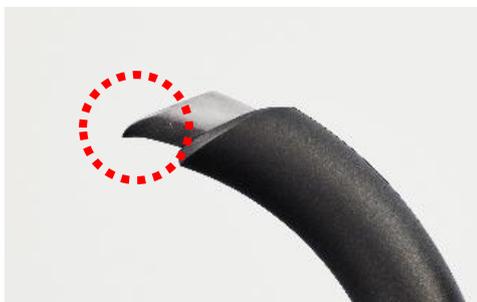
ふたが閉まっても、転倒時の状況によっては、注ぎ口などからお湯が流れ出る恐れがあります。

※5 本体接続部と注ぎ口先端部は熱くなります。

【商品特長】

●コーヒーの抽出に適したノズル形状

お湯が注ぎやすい先端形状なので、コーヒーをドリップする際、狙った場所に注ぎやすく、ドリッパーに干渉しにくいノズル形状となっています。



お湯が注ぎやすい先端形状



ドリッパーに干渉しにくいノズル形状

●象印の安全設計

1. 倒れてもお湯がこぼれにくい「転倒湯もれ防止構造※3 ※4」

倒れた時に注ぎ口が上を向くので、注ぎ口からお湯がこぼれにくくなっています。さらに象印独自の構造により、ふたからのお湯もこぼれにくくなっています。

※3 試験方法：JIS C 9335-2-15:2021 に基づく構造。

※4 ふたがしっかりと閉まっていることをご確認ください。

ふたが閉まっても転倒時の状況によっては、注ぎ口などからお湯が流れ出る恐れがあります。



2. 熱くなりにくい「本体二重構造+ノズルカバー※5」

本体が二重構造により外側が熱くなりにくいいため、手をそえて注ぐことができます。また、お湯が通るノズル部もカバーで覆うことで熱くなりにくくなっています。

※5 本体接続部と注ぎ口先端部は熱くなります。



3. 自動電源オフ

沸とうを検知して、自動的に電源オフします。

4. 空だき防止

空だきを検知して、自動的に電源オフします。

● ドリップのしやすさを考えた握りやすい形状のハンドル



● スムーズに取りはずせるから、給水もお手入れも簡単な「軽くはずせるふた」



● お手入れしやすい「広口容器」

内容器の口が広いから、給水も簡単です。

● 湯沸かし中をお知らせするパイロットランプ

湯沸かし中はランプが光り、ひと目で湯沸かし中であることがわかります。

【商品画像】

セピアブラック (-BZ)

【商品仕様】

商品名		電気ケトル
品番		CK-LA08
希望小売価格		オープン価格
満水容量 (L)		0.8
消費電力 湯沸かし時 (W)		1100
湯沸かし時間 ^{※6}	満水時 (約)	5分
	カップ1杯 (140ml) (約)	80秒
外形寸法： 幅×奥行×高さ (約 cm)	本体のみ	28×16×21
	電源プレート含む	28×16×23
質量 (約kg)	本体のみ	1.0
	電源プレート含む	1.2
電源コード (m)		1.3
色柄		セピアブラック (-BZ)

※6 日本電機工業会自主基準による測定 (室温・水温 23℃) 定格消費電力

※リリース内の画像に関しては、下記広報部までお問い合わせください。

◎本製品に関する読者からのお問い合わせ先

お客様ご相談センター
フリーダイヤル 0120-345135
象印マホービン ホームページ
<http://www.zojirushi.co.jp>